

社会福祉分野「海外助成」の決定

ASEAN加盟国、インドの非営利団体に、合計約450万円を助成

公益財団法人損保ジャパン記念財団（理事長 佐藤正敏、以下「損保ジャパン記念財団」）は、2014年度海外助成金として、ASEAN加盟国またはインドで社会福祉活動を行う非営利団体の5団体に合計約450万円の助成を行うことを決定しました。助成先は別紙のとおりです。

1. 海外助成の概要

損保ジャパン記念財団は、国内で実施している助成制度を発展させ、海外（特に開発途上にある国・地域）の社会福祉の向上を目的に、2010年から「海外助成」を実施しています。

本助成は、募集対象国に在住する日本企業の現地駐在員の推薦にもとづき、募集対象国において、社会福祉分野の非営利団体が行う活動を対象としています。

なお、本年度の募集対象国はASEAN加盟国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）、インドとなっています。

2. 助成金贈呈式の開催予定について

助成金の贈呈式は、2015年3月末までに現地で贈呈式を開催する予定です。

※損保ジャパン記念財団について

損保ジャパン記念財団は、1977年10月1日、安田火災海上保険株式会社（現：損害保険ジャパン日本興亜株式会社）の出捐により、同社の社会貢献活動の一翼を担う財団として設立されました。同財団の主な活動は本助成のほか、社会福祉・社会保険・損害保険・生命保険に関する研究助成や研究会・講演会の開催を行うとともに、わが国における優れた社会福祉学術文献の表彰（「損保ジャパン記念財団賞」）およびこの受賞者によるシンポジウムの開催などを行っています。

以上

助成先一覧
「海外助成」

国	団体名	助成金の使途	助成金額
カンボジア	<p>NGO Farmer's Club Cambodia Association (FCCA)</p> <p>(エヌジーオー ファーマーズ クラブ カンボジア アソシエーション)</p>	<p>黄色い帽子のプロジェクト(安心安全な通学路をつくる。交通事故の予防をめざす。)としてポスター、黄色い帽子を配布し、交通安全の啓発を行う。</p>	<p>(約 60 万円)</p> <p>20,000,000 KHR</p>
ミャンマー	<p>Myanmar Independent Living Initiative(MILI)</p> <p>(ミャンマー自立支援センター)</p>	<p>障害児・者への補助器具(車椅子・松葉杖)の提供と移動支援。</p>	<p>(約 100 万円)</p> <p>9,335,410 MMK</p>
フィリピン	<p>UNIQUEASE Corporation</p> <p>(ユニカセ コーポレーション)</p>	<p>フィリピン人青少年スタッフの職能獲得指導。主に、レストランでの貧困家庭児の自立・就労支援を実施。</p>	<p>(約 100 万円)</p> <p>400,000 PHP</p>
タイ	<p>Deaf Association of Bangkok</p> <p>(バンコク聴覚障害者協会)</p>	<p>「医療従事者による難聴者とコミュニケーションにおける理解促進ガイドブック」を作成し、医療機関に配布する。</p>	<p>(約 90 万円)</p> <p>240,000 THB</p>
インド	<p>Save the children India</p> <p>(セーブザチルドレン インド)</p>	<p>子どもの人身売買の劣悪化が著しいナグプール県(大きな売春街がある)で、被害者支援のための連携強化とリハビリプログラムを実施し、状況の改善をはかる。</p>	<p>(約 100 万円)</p> <p>555,000 INR</p>